

ドリームハロー オート装置

取扱説明書・部品表

製品コード K97008
型 式 NR20-FX305

- 適応ドリームハロー
NS/08, 10, 20タイプ
NR/08, 10, 20タイプ

●適応トラクタ
ヤンマー▶

US 31～50/324～334/261～361
US 535～550/401～601
AF 322～342/645～665/865～890
EF 324～342/650～665/880～895
EG 220～230/650～665/765/775/782
EG 437/441/445/48/53/58/65/76/83
CT 45～95/450～950/401/451/551～801/552/652
CT 118/122/226/230/280～420
FX 17～24/175～265/30S/285～435
F 17～24/175～265/395/475/535/605
FF 205～245

ジョンディア▶ JD 1300/1400/1320/1420/1520/1620/1530/1630

中 セ キ▶ TA-C 555/655/805/557/657

ミ ツ ビ シ▶ MT 400/460/501/551/601/651/751/801/901
GCR 550/650/800/551/651

6172-375000

△注意

この製品を安全に、また正しくお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。

- 間違えた使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
- お読みになった後は、必ず製品の近くに保管してください。

本製品の使用目的

- このオート装置は、ハローのレーキの動きをセンサで感知し、その信号をトラクタに伝え、ハローの深さの調節を、トラクタの油圧コントロールでおこなう、耕深を一定に規制するものです。使用目的以外の作業には、決して使わないでください。
- オート装置は、決められたトラクタ型式と作業機の型式に合うように設計してあります。それ以外での使用は、しないでください。
- 本文中のハローの名称は、ドライブハロー、ウィングハローの両方を示します。

安全に作業をするために

△注意

- トラクタの取扱説明書「油圧コントロール」の項をよく読んでください。
- 作業機の取扱説明書をよく読んでください。
- オート装置の調整をするときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- オート装置の調整をするときは、トラクタの駐車ブレーキをかけ、PTO変速レバーを「中立」の位置にしてください。
- オート装置の調整で、作業機を上げ下げするときは、周囲の人や物に注意してください。
- オート装置の調整中に、突然作業機が上下するおそれがあります。十分注意してください。
- トラクタのまわりや作業機との間に、人が入らないようにしてください。
- オート装置の調整がすんだら、適正な工具を使い、確実にボルト・ナット類を締め付けてください。守らないと、傷害事故や機械の損傷につながります。

組立

オート装置の組付けは、部品表を参照して組立ててください。文章中の番号は部品表の番号です。

△注意

●オート装置を組付けるときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。守らないと、ケガや機械の損傷の原因になります。

●オート装置を組付けるときは、ハローのスタンドを使用し、レーキをフリーにしてください。

- (1) 土引きハンドルを解除し、レーキをロックしないで代かき作業状態にしてください。
- (2) レーキが他のものにふれていないで、自然に垂れ下がっているようにしてください。

① WASシリーズのウイングハローは、中央レーキの6ページ図の位置に①止ピンHR8を取付け、②平座金③割りピンで抜け止めをします。③割りピンは⑤の穴へ取付けます。

補足

WBS、WGS、WRS、WMDシリーズのウイングハロー及び NS、NR、HRHシリーズのドライブハローには、止ピンHR8が装備されています。

② 「ガススプリング」方式のドライブハローは、6ページ図のように右側に組付けられてあるレバーを左側へ組替えます。そして右側に④プレートを⑤ばね座金付小形ボルトで取付けます。

補足

レバーが左側に組付けられているドライブハローは、組替えの必要はありません。

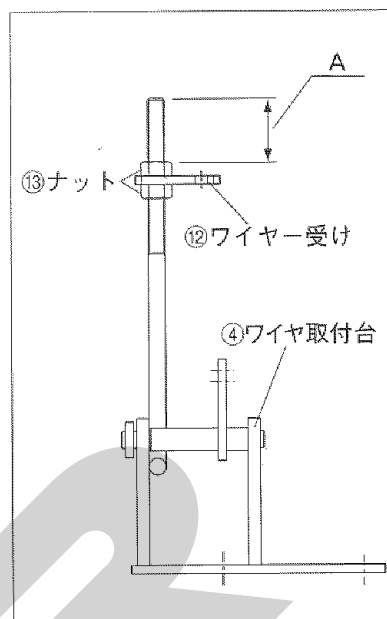
③ ハローの耕耘部カバー中央より右側にあるカラーキャップを外し、そこへ④ワイヤ取付台を⑤ボルト⑥ばね座金で取付けます。

④ ⑦プッシュロッド415Aを①止ピンHR8へ取付け、⑧割りピンで抜け止めをし、⑦プッシュロッド415Aのもう一方を④ワイヤ取付台の下記の穴へ取付け、⑩Rピンで抜け止めをします。

NS	WAS		
NR	WBS-05	型ハロー	⇒ ①
HRH	WRS-00		

WBS-00			
WGS			
WRS-10	型ハロー	⇒	②
WMD			

- ⑤ ⑫ワイヤー受けを④ワイヤ取付台のロッドに、⑬ナットで右図の位置に取付けます。



●⑫ワイヤー受けとロッドのA寸法を、下記の通りに仮調整します。

●A寸法の最終の長さ調整は、次の「調整のしかた」の②でおこなってください。

A寸法

WRS-10	型ハロー	40mm
WMD		

NS	HRH	型ハロー	55mm
NR	WBS-05		
	WRS-00		

WAS	型ハロー	60mm
WBS-00		
WGS		

⑥ ⑭GJケーブル2100の先端に⑮小形ボルト⑨小形ナットを取付け、さらに⑮小形ボルトを④ワイヤ取付台の下記の穴へ取付け、⑨小形ナットでロックします。

WRS-10	型ハロー	⇒	③
WMD			

NS	WAS		
NR	WBS	型ハロー	⇒
HRH	WGS		
	WRS-00		

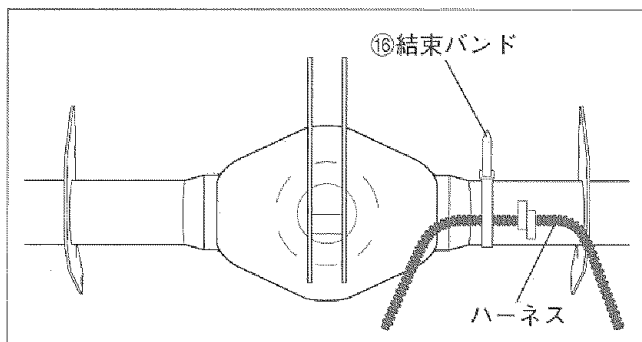
補足

⑭GJケーブル2100の先端が、スムーズに動くように調整してください。

⑦ ⑭GJケーブル2100のアウトター部を⑫ワイヤー受けへ取付け、ロックナットで仮止めをします。

8 WRS-10N
WRS-00BE 仕様の場合
WBS-05BE

ウィングハロー側のハーネスを⑮結束バンドでフレームへ止めて、たるみをなくしてください。



9 US 31/35/32/36、JD1300トラクタは、トップリンクヒンジに⑳ワイヤウケを、6ページ図のように上の穴は㉓285カラーを入れて㉔ボルト㉔平座金㉕ばね座金㉖ナットで取付け、下の穴はトップリンクピンで、トップリンクと一緒に取付けます。

US 39/45/40/46/50、JD1400、MT 400/460トラクタは、トップリンクヒンジのねじ穴に、㉗ワイヤーブラケットQ CMPを㉘ばね座金付小形ボルトで取付けます。

FX 285～435、F 395～605、CT 45/55トラクタは、トップリンクヒンジのねじ穴へ、㉗ワイヤーブラケットQ CMPを㉘ばね座金付小形ボルトで取付けます。(ねじ穴がない場合は、別売の部品が必要となります。)

F 17～24/175～265、FX 17～24/175～265/30S、FF 205～245トラクタは、トップリンクヒンジに㉙205ワイヤウケを、6ページ図のように上の穴は㉚頭付ピン㉛ローターピンで取付け、中の穴は㉜205カラーを入れて、㉔ボルト㉔平座金㉕ばね座金㉖ナットで取付けます。(トップリンクは下の穴へセットします。)

補足

上記以外のトラクタには、ワイヤブラケットが標準装備されていますので、㉙ワイヤウケ㉚ワイヤーブラケットQ CMP㉛ワイヤーブラケットQ CMP㉜205ワイヤウケは不要です。

調整のしかた

△注意

- トラクタの取扱説明書「各操作部のはたらき」の項をよく読んでください。守らないと、ケガや機械の損傷につながります。
- オート装置の調整をするときは、トラクタのエンジンを停止し、メインスイッチを「切」にして、おこなってください。守らないと、ケガや機械の損傷につながります。

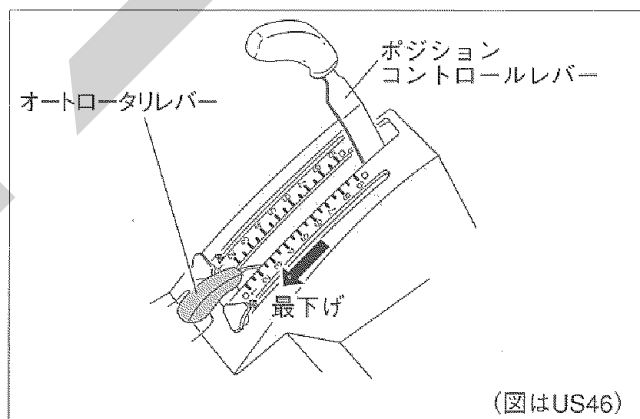
オート装置を使用する場合の操作・調整は、トラクタの取扱説明書をよく読み、おこなってください。

1 トラクタにハローを装着します。

ハローの取扱説明書をよく読み、トラクタにハローを装着してください。

(1) メカオート仕様/EG-UFO仕様トラクタ

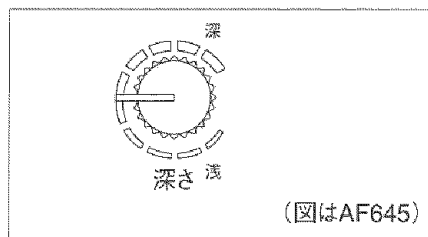
トラクタのオートロータリレバーを「最下げ」位置にして、エンジンを始動します。



(図はUS46)

OK-UFO/エコトラUFO仕様トラクタ

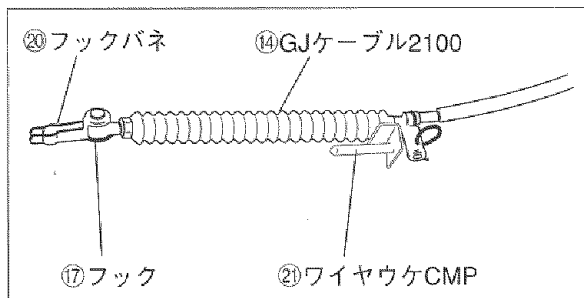
トラクタの深さダイヤルを「最深」位置にして、エンジンを始動します。



(図はAF645)

(2) ハローのスタンドを外し、トラクタのポジションコントロールレバーを操作し、ハローのレーキを地面から2～3cm浮かせ、エンジンを停止します。

(3) ②ワイヤウケCMPを、②ワイヤウケまたは②ワイヤブラケットQ CMPまたは②ワイヤブラケットQ CMPまたは②205ワイヤウケまたはワイヤブラケットの一番奥まで挿入します。そして②フックバネを、トラクタのフィードバックリンクに取付けます。



補足

② GJ ケーブル 2100 には ② ワイヤウケ CMP を ② 割りピンで、また ② フック ② フックバネを ② 頭付ピン ② 平座金 ② 割りピンで、それぞれ組付けてあります。

US 324～334/261～361/535～550/401～601
AF 322～342
EF 324～342/650～665
EG 650～665/765/775/782/437～445/48～83
CT 450～600/118/122/226/230/280～420/
401/451/551/651/801/552/652
JD 1320/1420/1520/1620/1530/1630
TA-C 555/655/805/557/657
GCR 550/650/800/551/651

上記トラクタは、②GJケーブル2100から②フック ②フックバネ ②ワイヤウケCMPを取外します。そして②GJケーブル2100のアウトター部に付いている金具をワイヤブラケットに取付け、②Rピンで抜け止めをし、②GJケーブル2100の先端をトラクタのフィードバックリンクに取付けます。

2 GJケーブル2100の調整

(1) トラクタのフィードバックリンクを5mm位引くように、②GJケーブル2100のアウトター部の調整ねじで調整します。

補足

②GJケーブル2100のアウトター部の調整ねじでは調整しきれなかった場合は、②ワイヤ受けの位置で調整をしてください。

(2) トラクタのエンジンを始動し、オートロータリレバーを「最浅」位置にしてもハローが上がらず、手でハローのレーキを少し持ち上げると油圧が働いて自動的にハローが上がり、手を離すとハローが降下すれば調整は完了です。

補足

オートロータリレバーを「最浅」位置にしたときに、ハローが上がれば、調整不良ですので、ハローを元の位置まで下げ、エンジンを停止し、②GJケーブル2100の張りを少したるませ、再度(2)の項の確認をおこなってください。

(3) トラクタのポジションコントロールレバーでハローを上下します。そのとき、②GJケーブル2100が、車輪やジョイントに巻き込まれたり張り過ぎないように長さを調整して、②結束バンドでSカプラ部へ止めます。

トラクタのスイッチの使い方

1 メカオート仕様トラクタ

オート操作

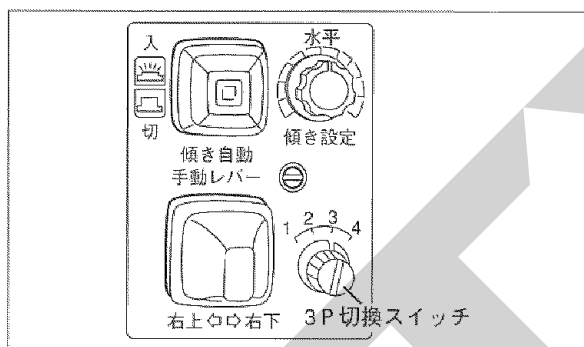
トラクタの取扱説明書「ロータリ耕での耕深設定のしかた」の項をよく読み、操作してください。

2 EG-UFO仕様トラクタ

トラクタの取扱説明書「EG-UFO仕様について」の項をよく読み、操作してください。

(1) 3 P切換スイッチの位置

トラクタの機種により 3 P 切換スイッチの位置は異なりますので、トラクタの取扱説明書「EG-UFO仕様について」の項をよく読み、3 P 切換スイッチをセットしてください。



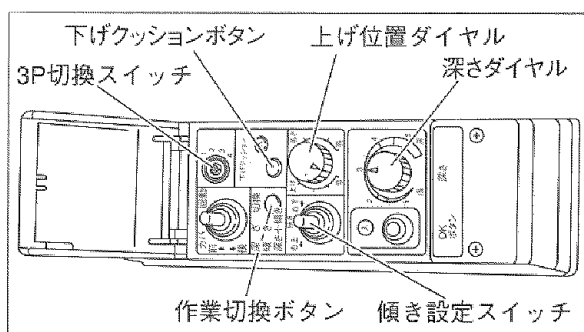
(2) オート操作

トラクタの取扱説明書「EG-UFO仕様について」の「ロータリ作業」の項をよく読み、操作してください。

3 OK-UFO仕様トラクタ

(1) 3 P切換スイッチの位置(OK-UFO仕様)

トラクタの機種により 3 P 切換スイッチの位置は異なりますので、トラクタの取扱説明書「OK-UFO仕様について」の項をよく読み、3 P 切換スイッチをセットしてください。



(2) オート操作

トラクタの取扱説明書「OK-UFO仕様について」の「ロータリ作業」の項をよく読み、操作してください。

4 エコトラUFO仕様トラクタ

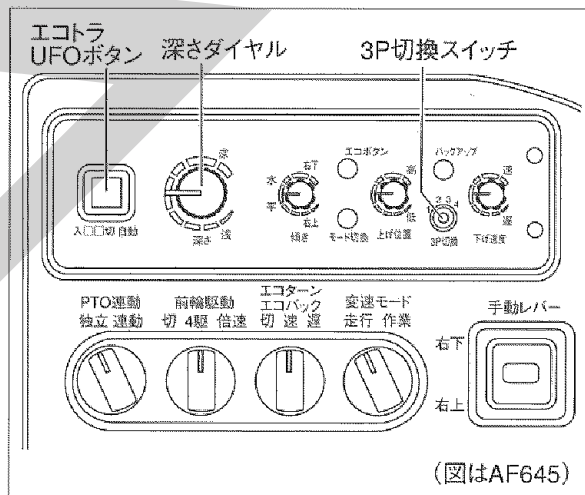
トラクタの取扱説明書「エコトラUFO仕様について」の項をよく読み、操作してください。

(1) 3 P切換スイッチの位置

トラクタの機種により 3 P 切換スイッチの位置は異なりますので、トラクタの取扱説明書「エコトラUFO仕様について」の項をよく読み、3 P 切換スイッチをセットしてください。

(2) オート操作

トラクタの取扱説明書「エコトラUFO仕様について」の「ロータリ作業」の項をよく読み、操作してください。



(図はAF645)

5 保守・点検整備

作業が終了したら、オート装置の動く部分に注油し、サビを防いでください。

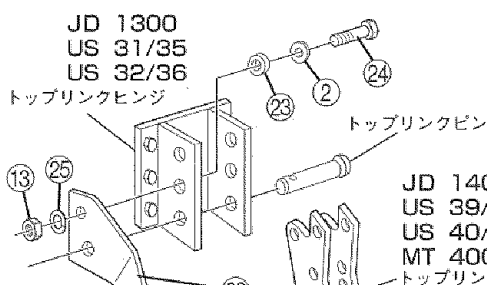
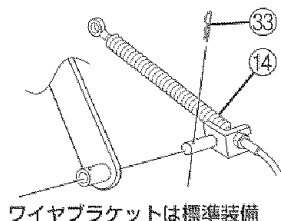
その他・補足

FX 285～435、F 395～605、CT 45/55トラクタで、トップリンクヒンジにねじ穴がない場合、別途285ワイヤウケ(5284 040100)が必要です。

US 324~334/261~361
US 535~550/401~601
AF 322~342
EF 324~342/650~665
EG 650~665/765/775/782/437~445/48~83
CT 450~600/280~420/551~801/552/652
CT 118/122/226/230/401/451
JD 1320/1420/1520/1620/1530/1630
GCR 550/650/800/551/651
TA-C 555/655/805/557/657

NR20-FX305

部 品 表



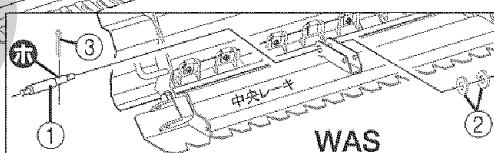
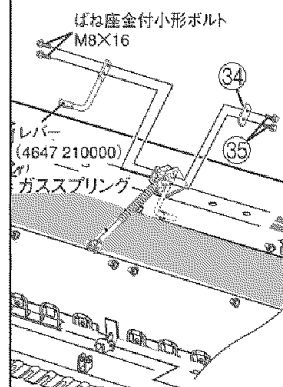
JD 1400
US 39/45
US 40/46/50
MT 400/460
トップリンクヒンジ

トップリンクヒンジ
FX 285~435
F 395~605
CT 45/55

FF 205/225/245
F 17~24/175~265
FX 17~24/175~265/305
トップリンクヒンジ

EF 880~895
AF 645~665/865~890
CT 65~95/650~900/850/950
MT 501~901
ワイヤブラケットは標準装備

NS, NR型ドライブハロー



No.	部品番号	部 品 名	数 量	備 考	No.	部品番号	部 品 名	数 量	備 考
1	4647 121000	止ピンHR8	1		19	0832 102020	割りピン 2×20	1	
2	0930 012000	平座金 M12	3		20	5284 031100	フックパネ	1	195295-28640
3	0832 103225	割りピン 3.2×25	1		21	5284 031300	ワイヤウケ CMP	1	195295-28611
4	8172 368000	ワイヤ取付台	1		22	5284 100100	ワイヤウケ	1	
5	0310 010020	ボルト M10×20	2		23	5284 040200	285 カラー	1	
6	0931 010000	ばね座金 M10	2		24	0310 012035	ボルト M12×35	1	
7	8172 369000	プッシュロッド415A	1		25	0931 012000	ばね座金 M12	1	
8	0832 102520	割りピン 2.5×20	2		26	5284 060100	ワイヤーブラケットQ CMP	1	
9	0420 008001	小形ナット M8	1		27	0326 008020	ばね座金付小形ボルト M8×20	2	
10	0930 008000	平座金 M8	1		28	5284 040400	ワイヤーブラケットQ CMP	1	
11	0832 200008	Rピン A-8	1		29	5284 030600	205 ワイヤウケ	1	
12	8172 295000	ワイヤー受け	1		30	5284 030700	205 カラー	1	
13	0410 012001	ナット M12	3		31	0851 019072	頭付ピン 19×72	1	
14	8173 392000	GJケーブル2100	1		32	0832 200304	ローターピン 20-4	1	
15	0320 008025	小形ボルト M8×25	1		33	0832 200012	Rピン A-12	1	
16	0940 210370	結束バンド PR-370	3		34	4647 214000	プレート	1	
17	5284 031000	フック	1	195295-28630	35	0326 008016	ばね座金付小形ボルト M8×16	2	
18	0851 008025	頭付ピン 8×25	1						

※部品注文の際には、部品番号の頭にE Sをつけてご注文お願い致します。 例) ES4647 121000